



2019年12月期（63期）第2四半期 決算説明会

2019年9月3日

ピジョン株式会社

（証券コード：7956）

代表取締役社長

北澤 憲政

タイトル・目次 **1 - 2**

2019年12月期 第2四半期業績報告 **3 - 11**

2019年12月期 通期計画 **12 - 20**

企業価値向上に向けて **21 - 24**

2019年12月期 第2四半期業績報告



前年に引き続き
京東超市 と 天猫での
哺乳器・乳首 売上

1位

E-コマース
天猫旗艦店での
売上伸長率

230%
前年同期比



売上高^{*1}
前年同期比

+8%

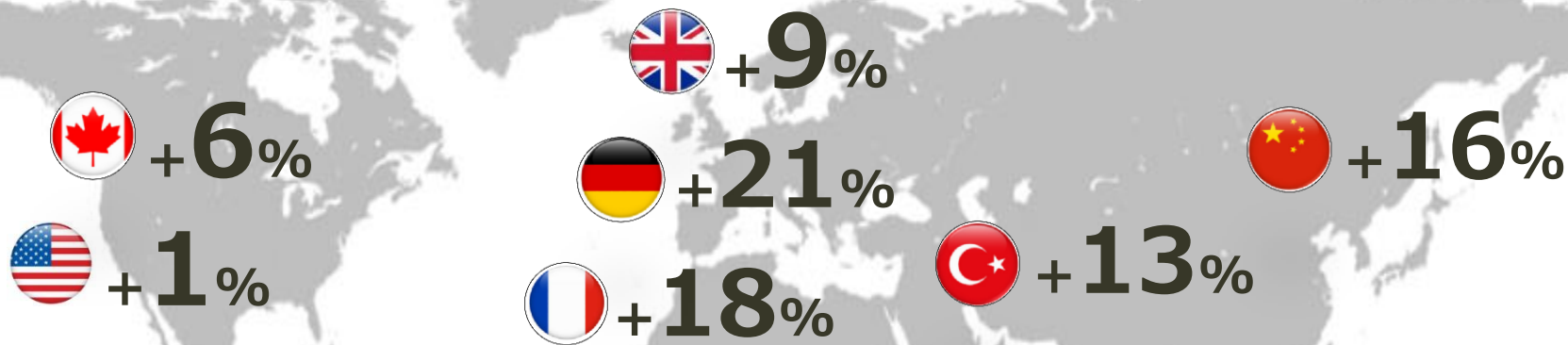
E-コマース
販売比率^{*2}

52%

前年同期比 +7 pt

*1:ピジョン上海のセルイン *2:当社セルアウト推計値

現地通貨ベースで各国伸長



- 3輪ベビーカー「Palskip」発売
- ベビーカーのシェアが過去最高を記録し、第2位に（19年6月単月）



ピジョンのベビーカーシェア*

30.3%

*ピジョン調べ（6月単月：金額シェア）

- ナイジェリア市場進出のため代理店を新たに設定



現地
代理店

UNIVERSAL
Hair Care
www.universalhaircare.com

年間出生数
756万人*

事業セグメント別実績（連結）



(単位：百万円)	19/1 期 第2四半期				19/12 期 第2四半期					
	売上	構成比	総利益率	セグメント利益	売上	構成比	前期比	総利益率	セグメント利益	前期比
連結計上額	52,847	100.0%	51.2%	10,907	52,519	100.0%	99.4%	50.7%	9,257	84.9%
国内BM事業	18,428	34.9%	49.2%	3,516	17,964	34.2%	97.5%	48.4%	2,971	84.5%
子育て支援事業	2,563	4.9%	12.3%	74	1,920	3.7%	74.9%	13.6%	42	58.1%
HC・介護事業	3,519	6.7%	32.1%	240	3,480	6.6%	98.9%	31.3%	221	92.3%
中国事業	17,364	32.9%	56.2%	6,183	17,672	33.6%	101.8%	56.3%	6,291	101.7%
シンガポール事業	5,915	11.2%	49.7%	1,437	6,079	11.6%	102.8%	45.2%	1,305	90.8%
ランシノ事業	6,316	12.0%	59.4%	1,005	6,572	12.5%	104.1%	59.1%	906	90.1%
セグメント間取引消去	▲1,889	▲3.6%	—	—	▲1,895	▲3.6%	100.3%	-	-	-
その他	628	1.2%	12.1%	57	725	1.4%	115.4%	9.6%	44	76.4%

※連結計上額のセグメント利益は調整（配賦不能営業費用の控除）を行い、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

※連結計上額は、中国・シンガポール・ランシノ各事業のセグメント間取引消去後の金額となっております。

© All rights reserved by PIGEON Corporation

比較損益（連結）

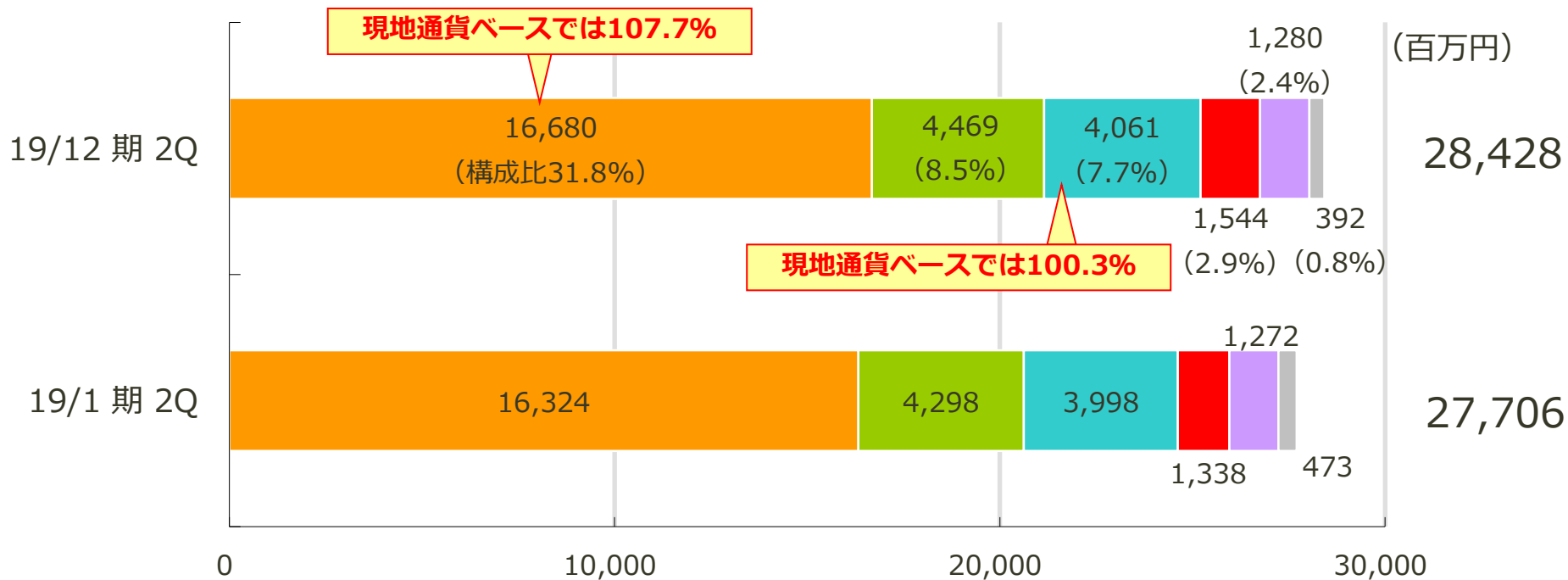


(単位：百万円)	19/1 期 第2四半期		19/12 期 第2四半期			
	実績	構成比	実績	構成比	前期比	摘 要
売上高	52,847	100.0%	52,519	100.0%	99.4%	■主な販売費及び一般管理費の増減 減価償却費+545百万円 人件費+517百万円 市場調査費+189百万円 支払手数料+149百万円 発送配達費+131百万円
売上原価	25,783	48.8%	25,886	49.3%	100.4%	
売上総利益	27,063	51.2%	26,632	50.7%	98.4%	
販管費	16,156	30.6%	17,375	33.1%	107.5%	
営業利益	10,907	20.6%	9,257	17.6%	84.9%	
営業外損益	772	1.5%	351	0.7%	45.5%	
経常利益	11,679	22.1%	9,608	18.3%	82.3%	
特別損益	103	0.2%	67	0.1%	65.0%	
非支配株主に帰属 する当期純利益	216	0.4%	134	0.3%	61.9%	
親会社株主に帰属 する当期純利益	8,109	15.4%	6,565	12.5%	81.0%	

海外地域別 売上実績



■ 中国（香港含む）
 ■ その他アジア
 ■ 北米
 ■ 欧州
 ■ 中近東
 ■ その他地域



※【平均レート】19/12 月期 : 1ドル110.05円 1元16.20円 ← 19/1月期 : 1ドル108.67円 1元17.08円

2019年12月期 通期計画

現時点では期初計画を据え置き

(単位：百万円)	19/1 期		19/12期計画（日本11ヵ月）		
	実績	構成比	計画	構成比	前期比
売上高	104,747	100.0%	106,200	100.0%	-
売上原価	50,889	48.6%	50,900	47.9%	-
売上総利益	53,858	51.4%	55,300	52.1%	-
販管費	34,246	32.7%	35,300	33.2%	-
営業利益	19,612	18.7%	20,000	18.8%	-
営業外損益	786	0.8%	0	0.0%	-
経常利益	20,398	19.5%	20,000	18.8%	-
特別損益	▲136	▲0.2%	100	0.1%	-
非支配株主に帰属 する当期純利益	356	0.3%	345	0.3%	-
親会社株主に帰属 する当期純利益	14,238	13.6%	14,300	13.5%	-

※今期想定レート（1ドル109.00円 1元16.00円）を使用して計算（国内11ヵ月・海外12ヵ月）

事業セグメント別売上計画（連結）



現時点では期初計画を据え置き

(単位：百万円)	19/1 期				19/12 期（日本11ヵ月）				
	実績	構成比	総利益率	セグメント利益	計画	構成比	前期比	総利益率	セグメント利益
連結計上額	104,747	100.0%	51.4%	19,612	106,200	100.0%	-	52.1%	20,000
国内BM事業	35,593	34.0%	48.6%	6,096	34,771	32.7%	-	48.7%	5,944
子育て支援事業	4,472	4.3%	14.0%	169	3,312	3.1%	-	14.3%	138
HC・介護事業	6,986	6.7%	32.4%	353	6,874	6.5%	-	30.5%	375
中国事業	35,581	34.0%	56.0%	11,972	37,491	35.3%	-	56.9%	12,797
シンガポール事業	12,133	11.6%	49.3%	2,744	12,656	11.9%	-	47.9%	2,650
ランシノ事業	12,753	12.2%	59.5%	1,576	13,771	13.0%	-	59.2%	1,984
セグメント間取引消去	▲4,176	▲4.0%	—	—	▲4,043	▲3.8%	-	-	-
その他	1,402	1.3%	13.1%	142	1,368	1.3%	-	10.7%	98

※ランシノ上海の売上等は、ランシノ事業に含まれています。

© All rights reserved by PIGEON Corporation

- ・ 新規カテゴリ - 工場直送型スキンケア商品の投入
- ・ 通期売上高は前年比10%成長（現地通貨）を見込む



自社工場内に導入した専用の生産設備

- 新興国市場の中間所得層をターゲットとした新商品の投入
- Go Mini 電動さく乳器：機能・デザイン・価格の全てで魅力ある商品



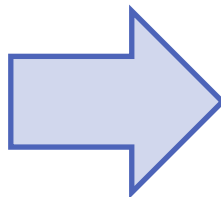
reddot design award
winner 2019



- **Smart Pump（電動さく乳器）を更に進化させた新モデルを発売予定**



**Smart Pump
現行モデル**



**Smart Pump
新モデル***

*実際の商品とは異なる可能性があります

肌研究を基にした新スキンケア



ももの葉 秋冬 保湿スキンケア



下期投入新商品 (一例)

ベビーフード



- 8月21日に抱っこひも「**caboo**」発売
- 国内**100億円**市場に参入し、大型カテゴリの更なる成長を目指す



【第6次中期経営計画での株主還元指標】

各営業期における前期比増配、連結総還元性向55%程度を目標とし、
自社株買いも含め、機動的に株主還元の拡充を行う

配当の状況	17/1期		18/1期		19/1期		19/12期	
	中間 (実績)	期末 (実績)	中間 (実績)	期末 (実績)	中間 (実績)	期末 (実績)	中間 (予定)	期末 (予想)
1株あたり 配当金 (円)	25 (記念配3円含)	28 (記念配3円含)	31	35	34	34	35	35
配当性向	57.1%		54.5%		57.2%		58.6%	

＜参考＞ 投資関連指標

(単位：百万円)	18/1期		19/1期		19/12期	
	中間 (実績)	通期 (実績)	中間 (実績)	通期 (実績)	中間 (実績)	通期 (見込)
設備投資額 (※1)	1,252	3,546	2,795	5,376	2,009	6,100
減価償却費 (※2)	1,206	2,451	1,383	2,804	1,966	3,000

※1 有形および無形固定資産（長期前払費用含む）

※2 減価償却費（のれん償却含む）

企業価値向上に向けて



環境配慮型商品への取り組み

全身泡ソープ等 詰め替え用2回分
使用後の解体・リサイクルがしやすい紙製容器。
プラスチック使用量の削減にも貢献。

レンジで蒸しパンシリーズ
調理用カップに、コーンスターチを主成分
とする材料を採用。

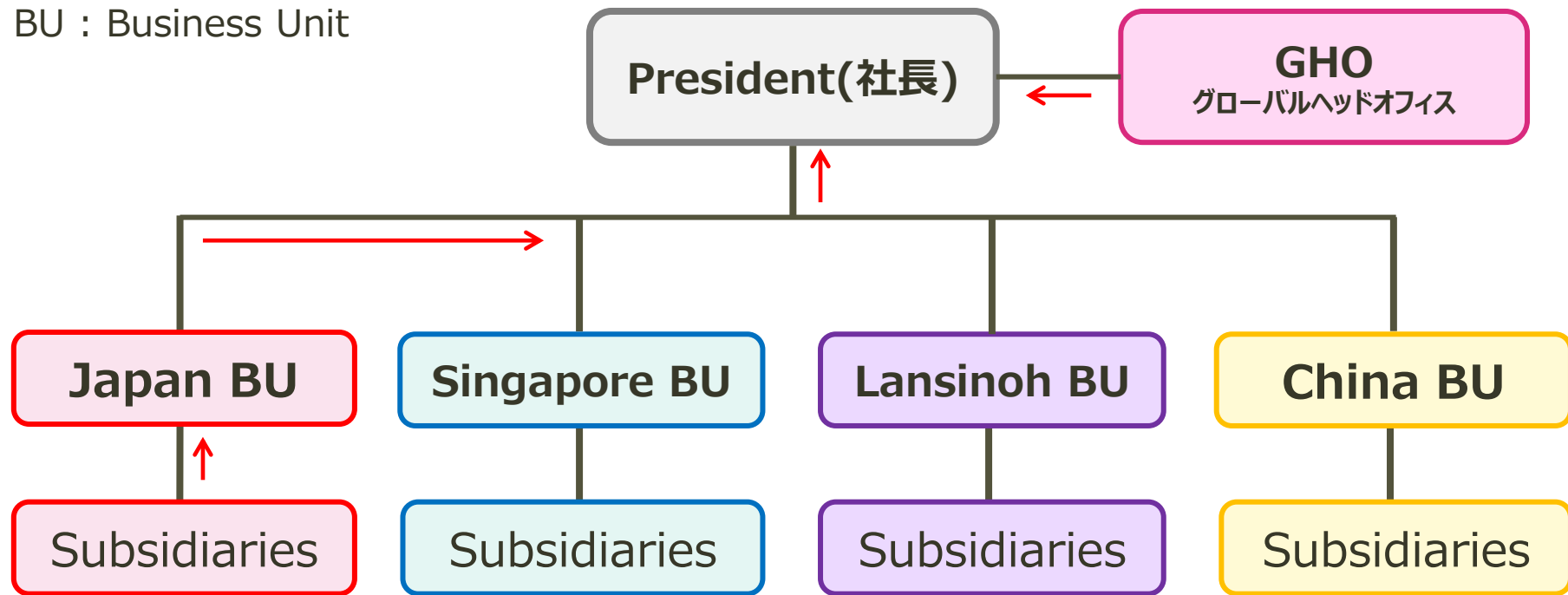
自社工場でのソーラーパネル導入 （中国・インド）



組織体制（ESGの“G”）：4事業部体制



BU : Business Unit



サクセッションプランを含めた組織運用（Succession plan & Organization）

Appendix

決算ハイライト（連結）



(単位：百万円)	19/1 期 第2四半期		19/12期 第2四半期	
	実 績	前期比	実 績	前期比
売上高	52,847	107.7%	52,519	99.4%
営業利益	10,907	117.3%	9,257	84.9%
経常利益	11,679	124.5%	9,608	82.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	8,109	124.9%	6,565	81.0%
純資産	65,035	114.5%	68,681	105.6%
総資産	85,152	112.9%	88,714	104.2%
EPS（円）	67.71	124.9%	54.83	81.0%
BPS（円）	524.95	113.6%	553.29	105.4%
ROE	26.3%	—	20.1%	—
ROIC	23.9%	—	19.2%	—

* ROE：自己資本当期純利益率、分母はいずれも期首・期末平均

* ROIC：投下資本利益率（NOPAT/投下資本、税率は30.0%、投下資本は期首・期末平均を使用）

<参考> 連結貸借対照表（ハイライト）



(単位：百万円)	19/1 期末	19/12 第2四半期		
	実績	実績	前期末比 (金額)	前期末比 (%)
現金及び預金	30,949	29,745	▲1,204	96.1%
受取手形及び売掛金	15,004	18,442	+3,437	122.9%
たな卸資産	10,605	11,009	+404	103.8%
支払手形及び買掛金	4,567	5,624	+1,056	123.1%
電子記録債務	1,960	2,471	+511	126.1%
純資産	66,582	68,681	+2,098	103.2%
総資産	85,618	88,714	+3,095	103.6%
自己資本比率	75.0%	74.7%	－	▲0.3pt

<参考> 投資関連指標等（連結）



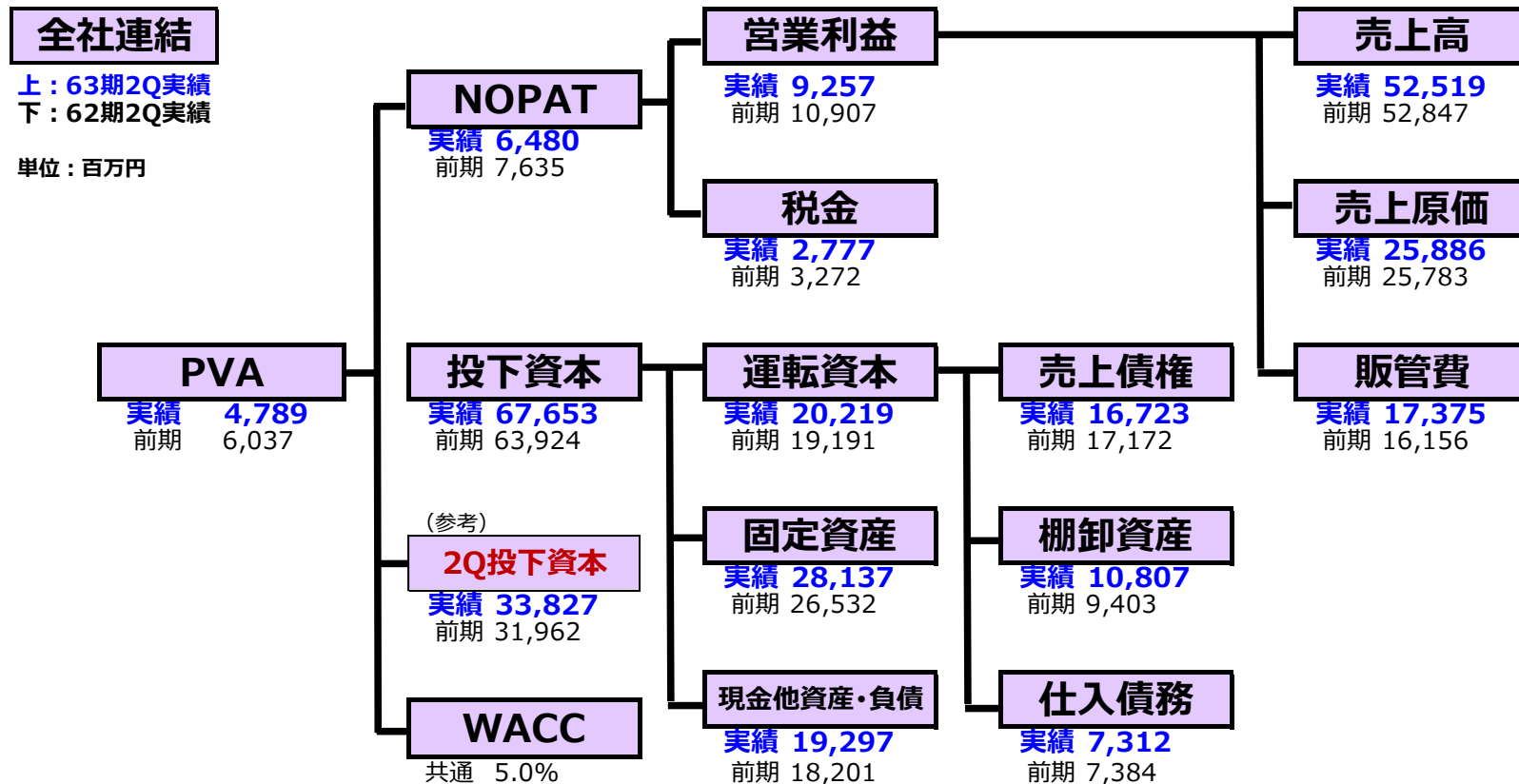
(単位：百万円)	19/1 期		19/12 期	
	中間期 (実績)	通期 (実績)	中間期 (実績)	通期 (見込)
設備投資額（※ 1）	2,795	5,376	2,009	6,100
減価償却費（※ 2）	1,383	2,804	1,966	3,000
研究開発費（※ 3）	1,479	3,119	1,536	3,300

※ 1 有形および無形固定資産（長期前払費用含む）

※ 2 減価償却費（のれん償却含む）

※ 3 人件費を含めた研究開発活動にかかる費用の総額

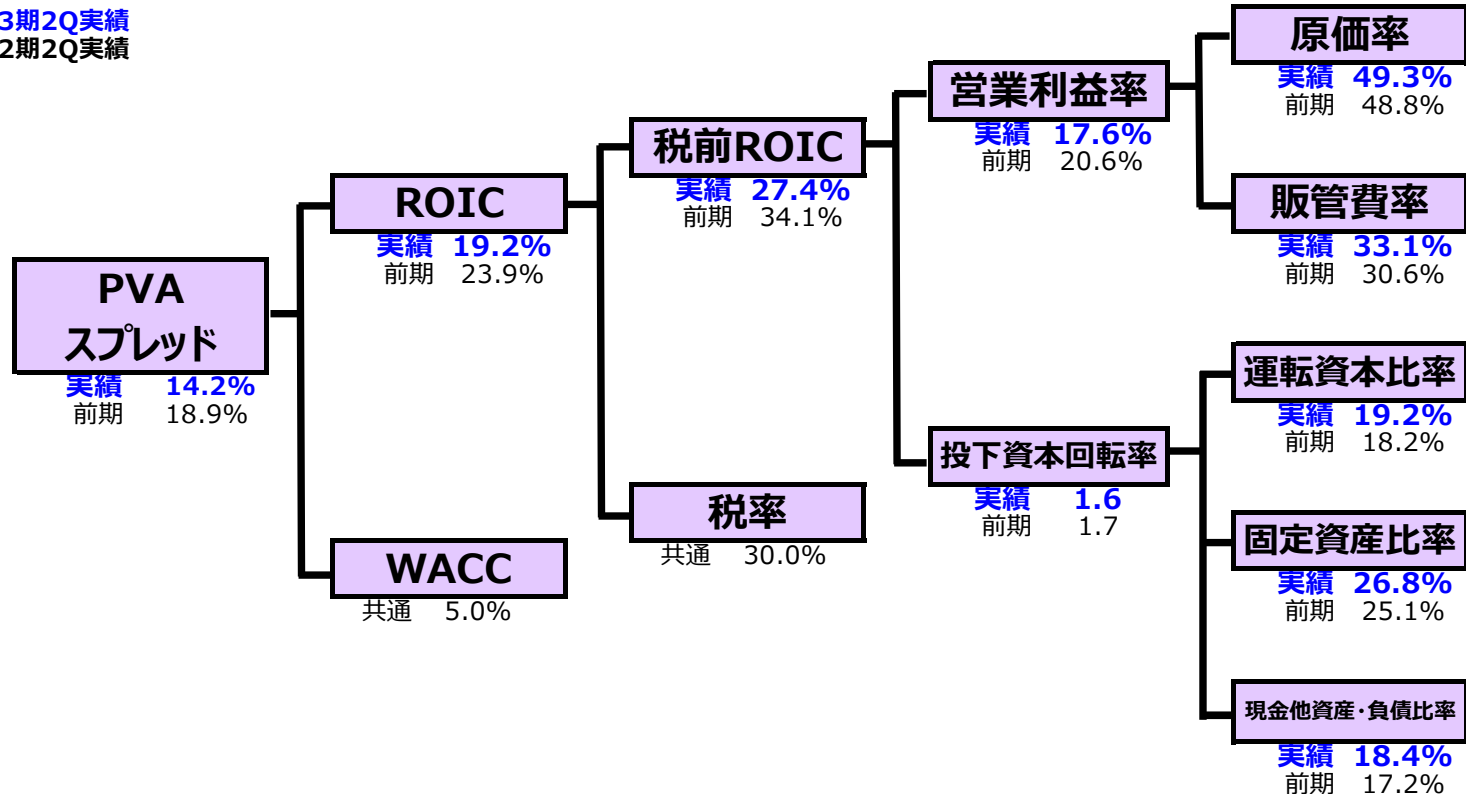
企業価値の向上に向けて：PVAツリー 19/12 第2四半期



※17/1期より、PVA算出時B/S項目の各数値は期首・期末平均を使用しております。

全社連結

上：63期2Q実績
下：62期2Q実績



全社連結

上：63期2Q実績

下：62期2Q実績

単位：百万円

運転資本

実績 20,219

前期 19,191

売上債権

実績 16,723

前期 17,172

棚卸資産

実績 10,807

前期 9,403

仕入債務

実績 7,312

前期 7,384

CCC

実績 82.8

前期 73.6

売上債権回転日数

実績 58.1

前期 59.3

棚卸資産回転日数

実績 76.2

前期 66.6

仕入債務回転日数

実績 51.5

前期 52.3

※17/1期より、CCC算出時B/S項目の各数値は期首・期末平均を使用しております。

● 国内ベビー・ママ事業

- 重点6カテゴリの強化
 - ・ 哺乳器・乳首カテゴリにおける高い市場シェアの維持を目指した競合企業対策の徹底
 - ・ さく乳器カテゴリでの競合環境の整理とそれに伴った施策の実行
- ベビーカー等大型商品の市場シェア向上を目指した、商品ラインナップ・マーケティング活動・流通・販売体制の強化(第6次中計目標金額シェア25%)
- 医療従事者との協働を目指した普及活動の推進



(国内ベビー・ママ事業-2019新製品)
さらに押しやすくなったBingle BA9

● ヘルスケア・介護事業

- 新商品「プロフィットケア」「清潔ケア」シリーズの展開によるトップライン拡大と利益率向上
- 新たな販売チャネルへの深耕、新しいマーケティングアプローチの実践

● 子育て支援事業

- 収益性改善につながる事業効率化
- 事業所内保育事業の新規案件の獲得推進
- 危機管理の強化等、安全対策の更なる深耕



(ヘルスケア・介護事業-2019新製品)
看護をより清潔かつ簡単にできることをコンセプトにした「清潔ケア」シリーズ

● 中国事業

- 2桁成長（現地通貨ベース）のための取り組み
 - 重点カテゴリにおける新商品の投入：2019年新商品 63 SKU 予定
 - 中国2大ECイベントにおける集中販促の実施
 - ECページのアップグレードによるデジタルマーケティング向上

● シンガポール事業

- シンガポール：中間層向け商品のための開発組織体制強化
：デジタルマーケティングを通しての更なるブランド力強化
- インド：ブランド認知度向上、ローカル品開発体制強化等を通してのトップライン拡大
- インドネシア：トップライン20%増と生産機能の更なる向上
- 中央アジア：バングラディッシュ、パキスタン等の更なる市場理解と事業機会の創出

● ランシノ事業

- トップライン拡大のための新商品開発
 - 社内の開発体制強化及びコア母乳育児用品でのイノベーション実現
 - 大学等外部とのコラボレーションによる新たな価値創造と事業の拡大
- 競争余地のあるヨーロッパ、アジア、中南米エリアでの更なる事業拡大
- EC、DME等の新規チャネルの拡大



＜中国＞ブランディングの強化

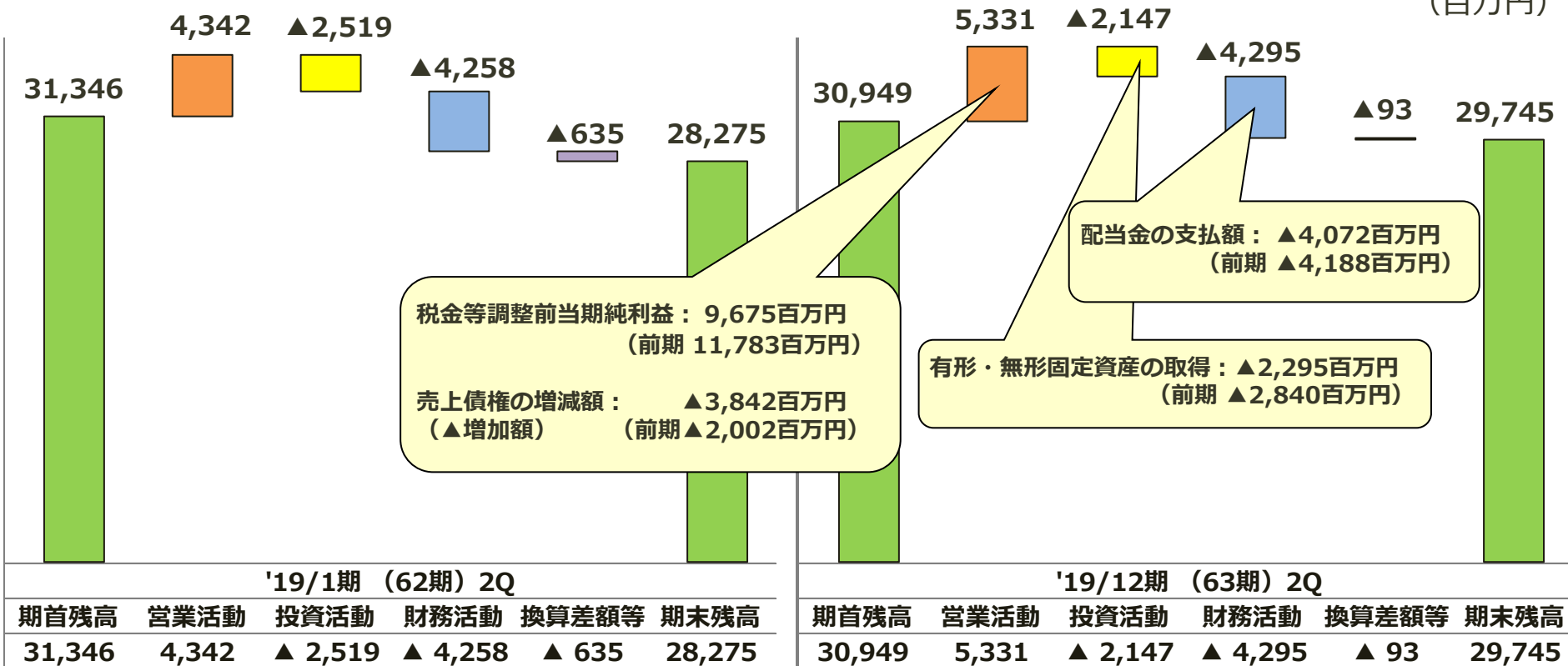


＜インド＞
消費者認知度向上のためTV

<参考> 連結キャッシュフロー比較



(百万円)



決算期変更について



グローバルな事業運営の推進、経営情報の適時・的確な開示による更なる経営の透明性向上、また、将来適用が検討されている国際財務報告基準（IFRS）に規定されている連結会社の決算期統一に対応するため、以下の通り決算期を変更することといたしました。

これに伴い、決算期変更の経過期間となる第 63 期（今期）は2019年2月1日から2019年12月31日までの11ヶ月決算となります。

年	2018												2019											
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1月決算会社 ピジョン(株)および 国内関係会社																								
12月決算会社 海外関係会社																								
四半期	1Q			2Q			3Q			4Q			1Q			2Q			3Q			4Q		
決算期	2019年1月期(62期)												2019年12月期(63期)											

【経過期間（今期）の対応】

- ・ ピジョン（株）及び日本国内の関係会社： 2019年 2月1日から2019年12月 31 日までの11ヶ月決算
- ・ 海外関係会社： 2019年 1月1日から2019年12月 31 日まで12ヶ月決算（通常通り）
- ・ なお連結計算上、**ピジョンおよび日本国内関係会社に係る第63期につきましては、最初の3四半期は従来通り、第4四半期が11月1日から12月31日までの2か月間**となります。

本資料にはピジョングループの「将来に関する記述に該当する情報」が記載されています。本資料における記述のうち、過去または現在の事実に関するものの以外は、将来予測に関する記述に該当します。

これら将来予測に関する記述は、現在入手可能な情報に鑑みてなされたピジョングループの仮定および判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスクおよび不確実性ならびにその他の要因が内在しており、それらの要因による影響を受ける恐れがあります。

担当部署・連絡先

ピジョン株式会社 経営戦略本部

経営戦略室

担当：金田・金塚・新垣・平塚 03-3661-4204